

取扱い注意

子どもUD授業

2021年度 活動報告

2022年度 活動計画



2022年6月15日

特定非営利活動法人インクルーシブデザインネットワーク 和田紀彦

●武蔵村山五中

Feel the バリア(車いす・アイマスク体験)

2021年11月25日(木) 8:45~15:20 (1年生6クラス 約210名)

●武蔵村山一中

Feel the バリア(車いす・アイマスク体験)&障害者講話 (チキチキフェスティバルにて実施)

2021年12月18日(土) 9:00~11:00 (1年生30名)

●豊田市飯野小学校

ユニバーサルデザイン (豊田市社会福祉協議会の福祉学習「車いすプログラム」の一環として実施)

2021年12月21日(火) 13:40~15:15 (6年生35名)

●武蔵村山市立小中一貫校 村山学園(小学部)

Feel the バリア(アイマスク体験)

2022年3月9日(水) 10:35~12:20 (5年生2クラス 55名)

●豊田市飯野小学校 「車いすプログラム」

1日目 障がい講話・車いす体験

12月7日(火) 13:40~15:15

2日目 ユニバーサルデザイン

12月21日(火) 13:40~15:15

3日目 交流 風船バレー1回目

令和4年 1月11日(火) 13:40~15:15

4日目 共感を育む講話

1月19日(水) 13:40~14:25

5日目 交流 風船バレー2回目

3月8日(火) 13:40~15:15



みんなで考えよう！

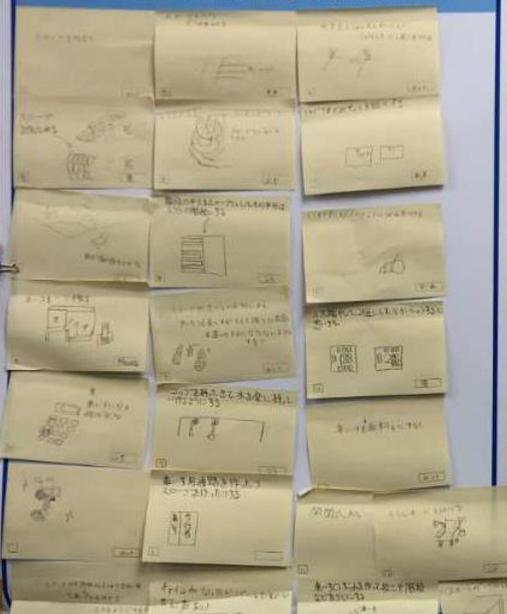
車いすの人もしっかりと学べる楽しい学校

●やり方

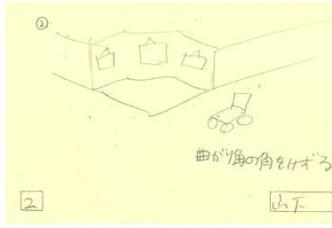
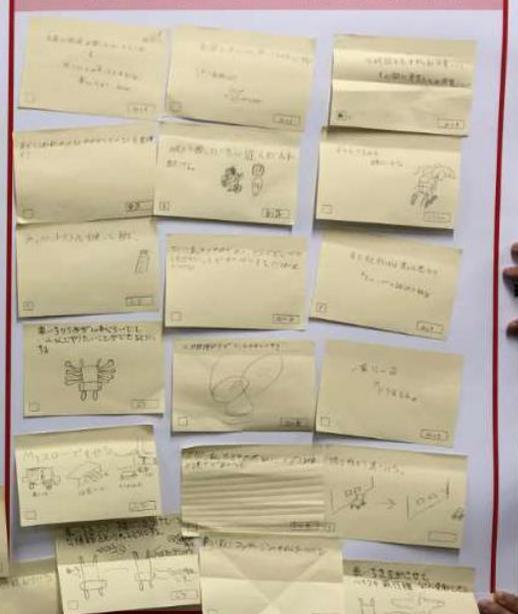
1. 気づきシートを読みなおす。
2. バリアを取り除くアイデアを考え、アイデアシートにデザイン案を描く。
3. アイデアを描いたら、班ごとのボードに貼る。

バリアを取り除くためにはどうしたらいいか？学校の建物や設備を皆が使いやすいようにかえる必要はあります。でもそれだけではありません。建物や設備がそのままでも、まわりの人の手でできることもたくさんあります。それらを含めて、いろいろなアイデアを考えてください。

道具・設備・建物 工夫してみよう！



人の手・心づかい・情報 大切に立ったり方は？



飯野小学校 UD 実習「車いすの人もいっしょに学べる楽しい学校」先生からコメント

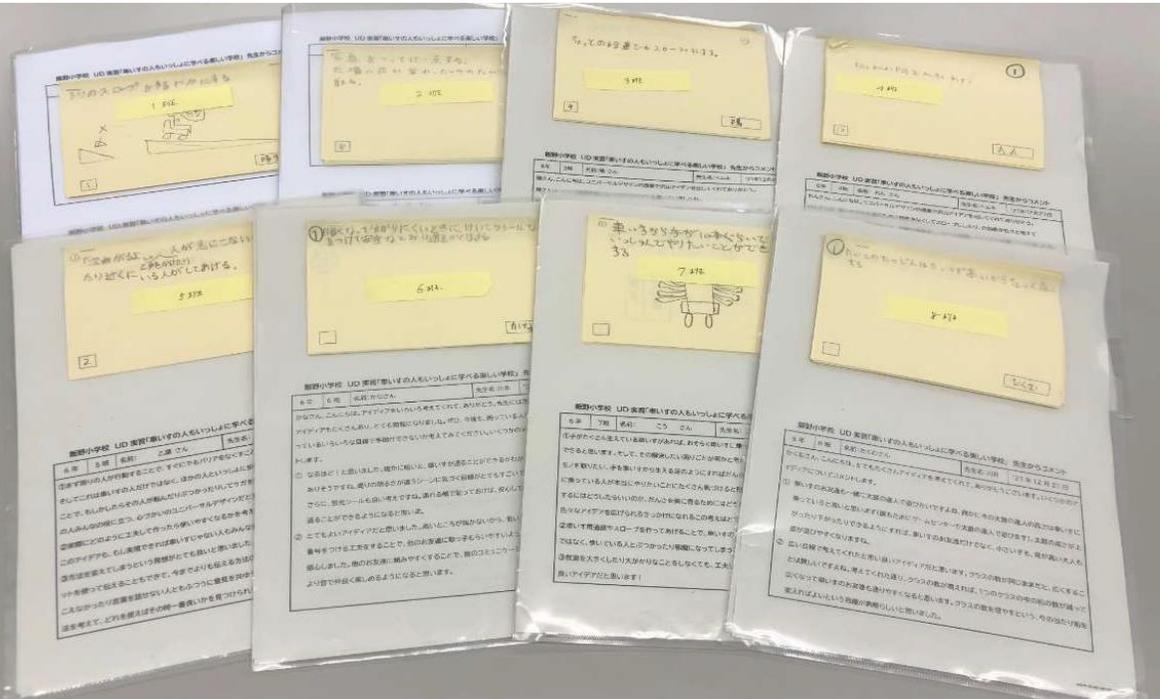
6年	7期	名前	山下 さん	先生名	ことり	2021年 12月 21日
----	----	----	-------	-----	-----	---------------

① 教室の隅に机を添わせるために、スロープを作ったり椅子をあげるという工夫もありますが、椅子を高くくわいて取り除いたMySloopであれば、車いすの人が自分一人で行ける場所が広がるのでとてもいいアイデアだと思います。

② 曲がり角の角をゆるめる。車いすの人が角をすり抜けるだけでなく、ぶつかるのでも、ぶつかるのでも、さらに曲がり角に人と人がぶつかるのを防ぐこともできそうです。良いアイデアだと思います。また、カーブに気をつけてください。

③ その場所に、表示板を掲示することで有効活用もできます。

④ 必ず今までのように、上級生が人をサポートするだけでなく、山下さん、もしも車いすに乗っている人がいたらサポートが求められるようになってください！



●武蔵村山市でのUD授業

★地元社会福祉協議会、身体障害者福祉センター、市民ボランティア含め、約15名のサポートスタッフの協力体制ができた。

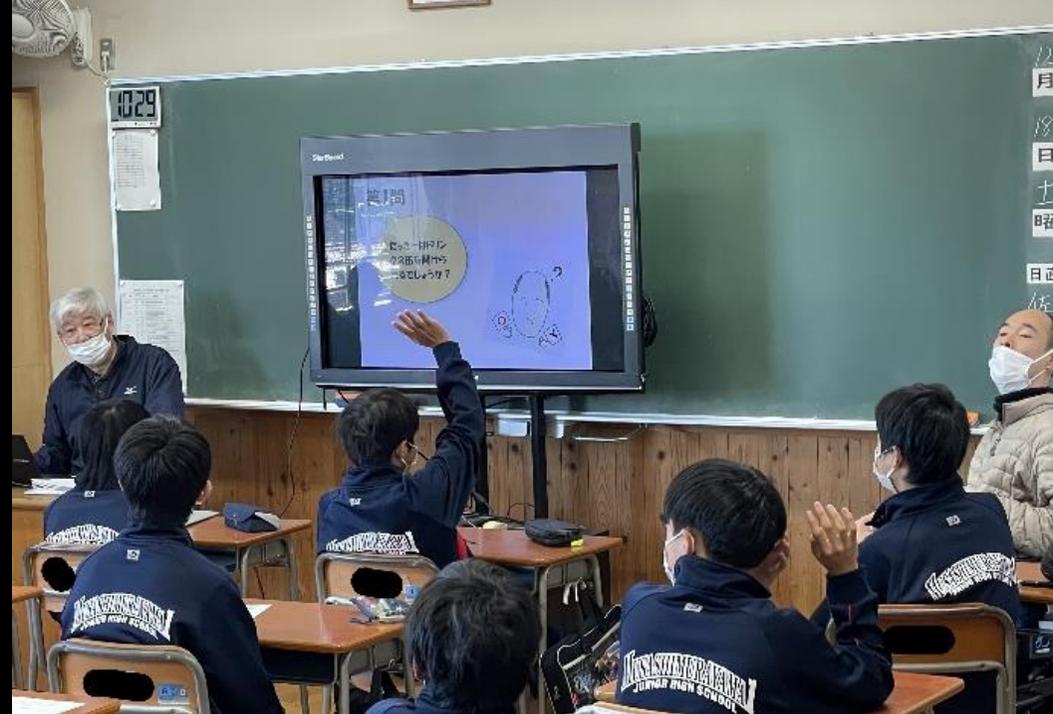
★障害者講演会

12月18日(土)武蔵村山一中

滝沢武弘様(脳性麻痺、電動車いす使用)

バリア体験授業の後、「クイズと講話」を30分間実施。

大好評！(和田代読)



クイズ たっきー



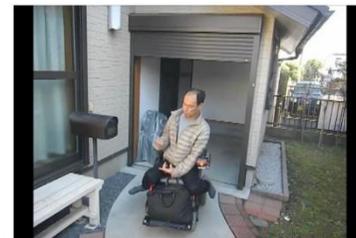
第1問

たっきーはドリンクの缶を開けられるでしょうか？



外出

- 電動車いすで外出
- 自分で行ける場所が増える。→人間関係ができ、さまざまな経験をする。→自分にも自信が持てるようになる。



ふれてみよう！UDグッズ



相棒はどこ？



武蔵村山市でのUD授業

バリア体験の新メニュー試行



鈴の音風船バレー



サウンド卓球ラリー

【決定】

●豊田市飯野小学校

豊田市社会福祉協議会の福祉学習「車いすプログラム」、トヨタ自動車と協働

2022年7月1日(金)、6日(水)障害者講話と車いす体験

9月5日(月)ユニバーサルデザイン 9月20日(火)ディスカッション

●夏休み自由研究「ユニバーサルデザイン」

2022年8月2日(火)、3日(水)2日間コース

武蔵村山市社協議会と協働 武蔵村山市総合センターにて 市内小学生を募集

【予定】

●武蔵村山五中

Feel the バリア(車いす・アイマスク体験) & 障害者講話

●武蔵村山一中

Feel the バリア(車いす・アイマスク体験) & 障害者講話 (チキチキフェスティバルにて実施)

●武蔵村山市立小中一貫校 村山学園(小学部)

Feel the バリア(アイマスク体験)

●豊田市飯野小学校

「車いすプログラム」6年生2クラス 54名対象

〈プログラム内容&スケジュール〉

合計:8日間 (★はトヨタスタッフ、インクルが参加)

- ① 障がい講話、車いす体験 7月1日(5・6時間目)←確定 ★【サポート、宿題説明】
- ② 障がい講話、車いす体験 7月6日(5・6時間目)←確定 ★【サポート、宿題説明】
- ③ ユニバーサルデザイン 9月5日(月)(3・4時間目) ★【メイン講師、サブ講師】
- ④ ディスカッション 9月20日(火)(5・6時間目) ★【メイン講師、サブ講師】
- ⑤ レクリエーション 1回目「風船バレー」 9月27日(火)(5・6時間目)
- ⑥ 共感を育む講話 10月4日(火)(5・6時間目)
- ⑦ レクリエーション 2回目「風船バレー」 10月18日(火)(5・6時間目)
- ⑧ 全体のまとめ 10月25日(火)(5・6時間目) ★【検討中】

子どもUD授業【夏休み自由研究 ユニバーサルデザイン】

日時: 8月2日(火)、3日(水) 2日間コース

9:30~12:00 (受付 9:00~9:30)

場所: 武蔵村山市民総合センター 3階 集会室

対象: 武蔵村山市内小学生(3年生~6年生)

定員: 20名(人数が少ないときは中止することがあります。)

参加費: 無料

講師: 和田 紀彦(インクルーシブデザインネットワーク)

障害者講話: 滝沢 武弘(車いすユーザー)

●1日目

車いす・アイマスク・弱視体験

レクリエーション

障害者講話「クイズとお話し」

●2日目

UDテーマ説明

UD実習⇒色々なアイデアを
考えて、その中から良いもの
を画用紙に描く。

発表と講評

★参加者のUD作品、アイデアボード、活動中の写真、講師コメント
は自由研究成果として、お持ち帰りいただけます。



夏休み自由研究 やってみよう!
ユニバーサルデザイン
車いす体験、レクリエーション、クイズや先生のお話、
そして一人ひとりがアイデアを考える楽しい講座です。

ユニバーサルデザイン(UD)とは、障害者・高齢者など、できるかぎり多くの人が使いやすいデザインのことです。

2022年
日時: 8月2日(火)、3日(水) 2日間コース 9:30~12:00
(受付 9:00~9:30)
場所: 武蔵村山市民総合センター 3階 集会室
〒208-8503 武蔵村山市学園4丁目5の1 電話 042-590-1185
対象: 武蔵村山市内小学生(3年生~6年生) ※保護者の見学も歓迎いたします。
定員: 20名(人数が少ないときは中止することがあります。)
参加費: 無料

●1日目
車いす・アイマスク・弱視体験
レクリエーション
障害者講話「クイズとお話し」

●2日目
UDテーマ説明
UD実習⇒色々なアイデアを考えて、
その中から良いものを画用紙に描く。
発表と講評

★参加者のUD作品、アイデアボード、活動中の写真、講師コメントは自由研究成果として、お持ち帰りください。

主催: 武蔵村山市社会福祉協議会 協力: 特定非営利活動法人 インクルーシブデザインネットワーク

★この活動に興味のある方へ⇒見学のみでの参加も歓迎！

★サポートスタッフとして協力してみたい方へ

8月2日(火) 2～3名程度 会場設営、かたづけ、各体験の指導・見守り、写真撮影等

8月3日(水) 2～3名程度 UD実習での子どもたちへのアドバイス(サブ講師)
会場設営、かたづけ、写真撮影等

★お子様を参加させたいという方へ⇒是非ご連絡ください。

●詳しくは後日、インクルーシブデザインネットワークのWebサイトから発信します。